

科目	保健	単位数	1	学年	2	学級	全クラス	学科	普通 国際教養
----	----	-----	---	----	---	----	------	----	------------

学習の到達目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
使用教科書 副教材等	現代高等保健体育(大修館書店)

学期	月	学習項目	学習内容の説明
1	4	生涯を通じる健康	1思春期と健康
	5		2性意識と性行動の選択
	6		3結婚生活と健康
	7		4妊娠・出産と健康
	9		5家族計画と人工妊娠中絶
			6加齢と健康
			7高齢者のための社会的取り組み
		第二回定期考査	8保健制度とその活用
2	10	生涯を通じる健康 社会生活と健康	9医療制度とその活用
	11		10医薬品と健康 11さまざまな保健活動や対策
	12		1大気汚染と健康 2水質汚濁・土壌汚染と健康
	1		3健康被害の防止と環境対策
	2		4環境衛生活動のしくみと働き 5食品衛生活動のしくみと働き
			6食品と環境の保健と私たち
			7働くことと健康
			8労働災害と健康
	3		第四回定期考査

評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。
	思考・判断	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。
	知識・理解	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
	評価方法	定期考査、平常点(ノート・態度・意欲・関心・取り組み)及びレポート
担当教諭から		健康は、生きるための基本です。すべての単元が重要です。自分自身の問題としてとらえ、積極的に授業に参加して下さい。